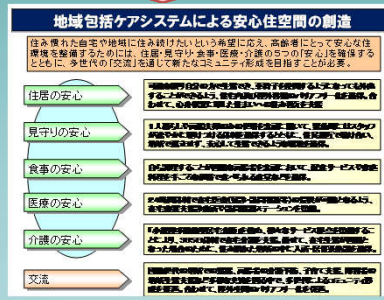
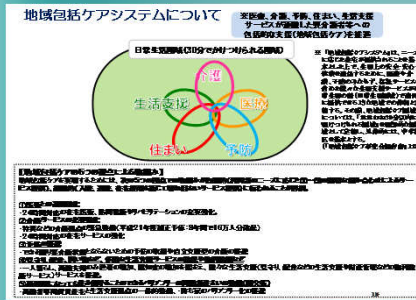
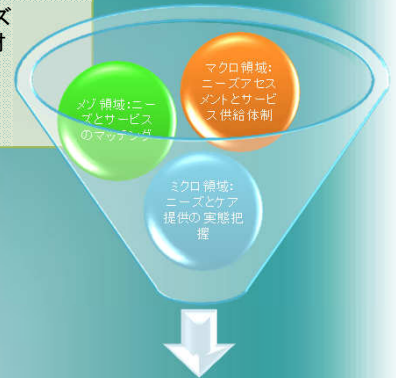


「障害者の自立支援促進に関する総合的な研究」 ～ニーズに応じた制度横断的なケア提供体制の構築にむけて～

研究の概要

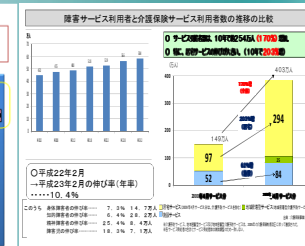
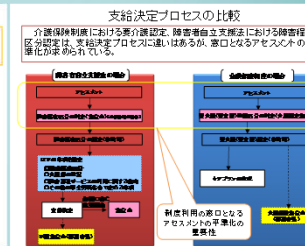
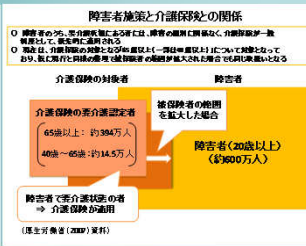
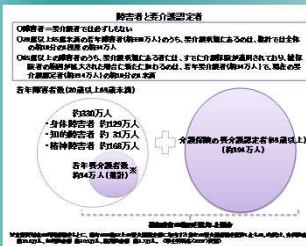
- ・障害福祉研究部心理実験研究室(自立支援研究室)では、障害者福祉領域における自立支援の促進に資するために、1)制度政策に関わるミクロ領域、2)地域における要支援者に対するニーズに対するサービスのマッチングやコーディネーションに関わるメゾ領域、3)臨床現場における人材育成・ケア提供方法といったミクロ的な領域の三つの領域から総合的な研究を行っています。
- ・特に「ニーズに応じた制度横断的なケア提供体制(地域包括ケアシステム)」の構築をキーワードとして設定し、これを実現するための実証的な研究に取り組んでいます。



ニーズに応じた制度横断的なケア提供体制の構築およびそれによる自立支援の促進

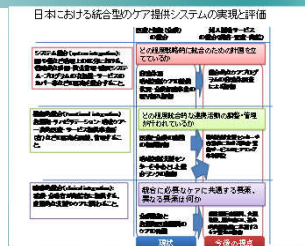
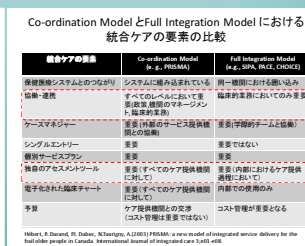
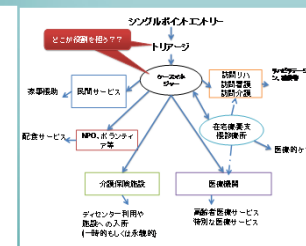
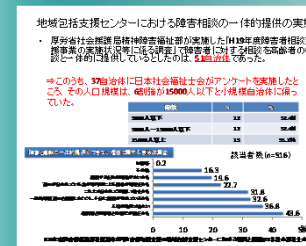
1) 現行の障害福祉分野におけるニーズアセスメントとサービス供給体制の関連性に関する研究

- ・1-1)現行制度におけるニーズアセスメントの方法論の検討
- ・1-2)介護保険サービスと障害者自立支援サービスの重複性・補完性の検討



2) 現行の障害福祉分野におけるニーズとサービスのマッチング体制に関する研究

- ・2-1)統合化にむけた高齢・障害分野の相談支援機関の現状の把握
- ・2-2)高齢・障害分野における統合的なケアマネジメントの方法論の検討



3) 障害福祉分野サービス利用者におけるケアニーズとケア提供の実態に関する研究

- ・3-1)現行サービス利用者の状態像とケア提供量の関連の検討
- ・3-2)高齢・障害分野における介護職員の資質の検討

